

ふくらはちまんじんじゃ おんなみこし  
**福良八幡神社と女神輿**

所在地：南あわじ市 福良甲



福良八幡神社の女神輿 出典：一般社団法人淡路島観光協会HP



福良八幡神社 境内



福良八幡神社 参道石段

福良八幡神社は、福良湾を見下ろす丘の上に建つ神社で、1600年に本殿が再建されたことが棟札から分かっています。県指定重要文化財である本殿は三間社流造で、もとは桃山風に彩色されていたといわれています。

毎年10月第2日曜日に秋の例祭が行われ、厄除け祈願に福良地区の数え33歳になる女性が、華やかに神輿を担いで街中を練り歩きます。例祭は、神社の名前との語呂合わせで「三三祈（みさき）祭」ともいわれ、淡路島では唯一の大人による女神輿とされています。当日は、「チョーサジャ、チョーサジャ」という威勢のよい、女性の掛け声が街中に響きます。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
  - ✓ 歴史が作りだす景観
  - ✓ 生活・文化が作りだす景観
  - 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路島南IC下車、県道25号を北西に進む。車で約10分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図